

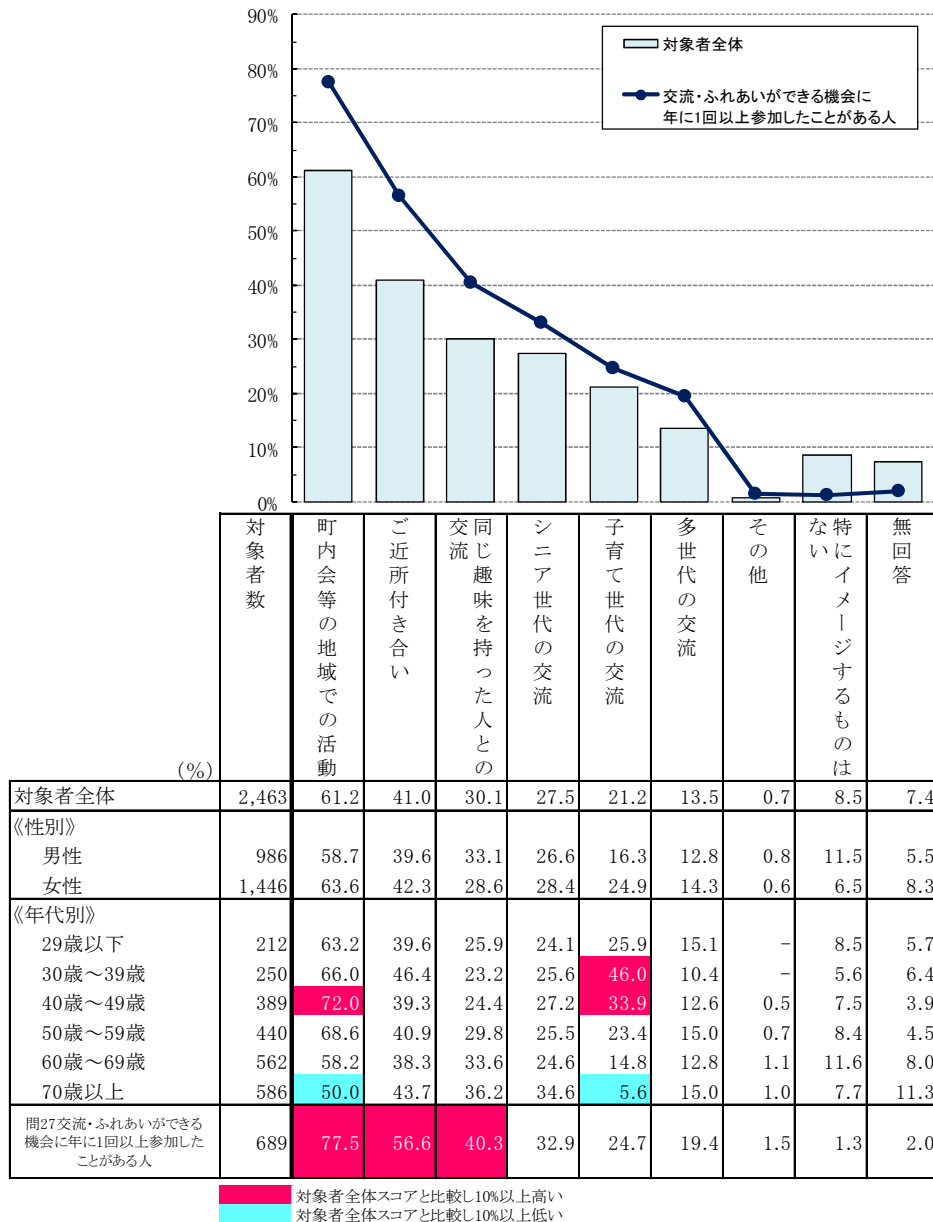
(3) 地域交流の機会について

交流・ふれあいができる機会のイメージ

【問25】 あなたは、『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』と聞いて、どのようなものをイメージしますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

地域の交流・ふれあいができる機会という言葉のイメージは「町内会等の地域での活動」と答えた人が 61.2%

対象者全体 (N=2,463)



【対象者全体】交流・ふれあいができる機会のイメージは、「町内会等の地域での活動」が 61.2%、「ご近所付き合い」が 41.0%、「同じ趣味を持った人との交流」が 30.1%となっている。

【性別】「子育て世代の交流」は女性が 24.9%と、男性の 16.3%より 8.6 ポイント高くなっている。

【年代別】「町内会等の地域での活動」が 40 歳代 (72.0%) で最も高く、最も低い 70 歳以上 (50.0%) とは、22.0 ポイントの差となっている。

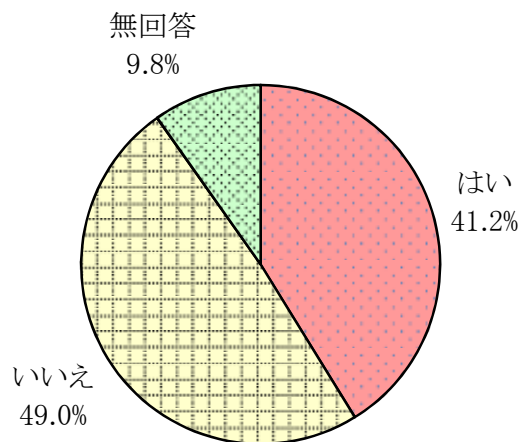
【問 27 交流・ふれあいができる機会に年 1 回以上参加したことがある人】「町内会等の地域での活動」、「ご近所付き合い」、「同じ趣味を持った人との交流」が全体と比べて 10 ポイント以上高くなっている。

交流・ふれあいができる機会の有無

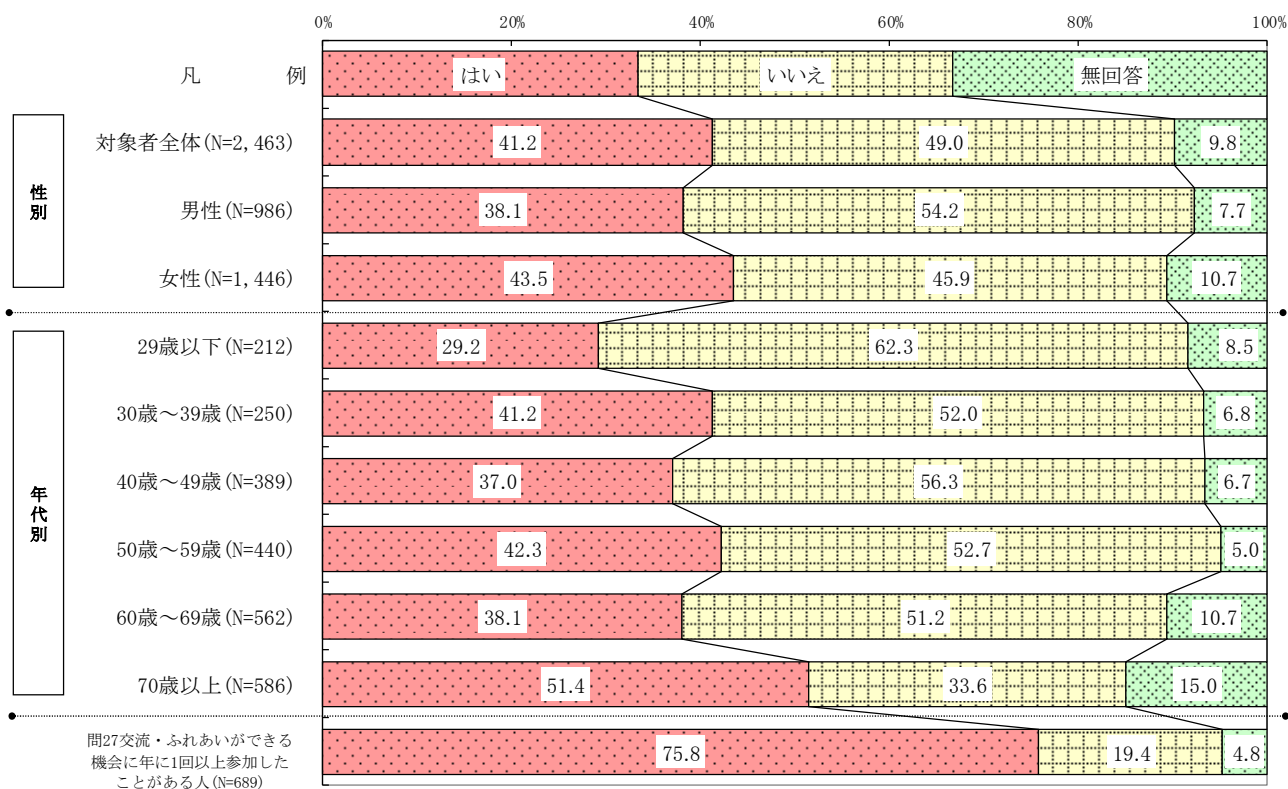
【問26】 あなたは、『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』（町内会等の地域活動やサロン、コミュニティカフェでの交流など）があると感じていますか。

『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』があると感じている人は 41.2%

対象者全体(N=2,463)



【対象者全体】交流・ふれあいができる機会の有無は、「はい」が 41.2%、「いいえ」が 49.0%となっている。



【性別】「はい」は女性が 43.5%と、男性の 38.1%より 5.4 ポイント高くなっている。

【年代別】「はい」が 70 歳以上 (51.4%) で最も高く、次いで 50 歳代 (42.3%)、30 歳代 (41.2%) となっている。

【問 27 交流・ふれあいができる機会に年 1 回以上参加したことがある人】「はい」(75.8%) が、全体 (41.2%) と比べて 34.6 ポイント高くなっている。

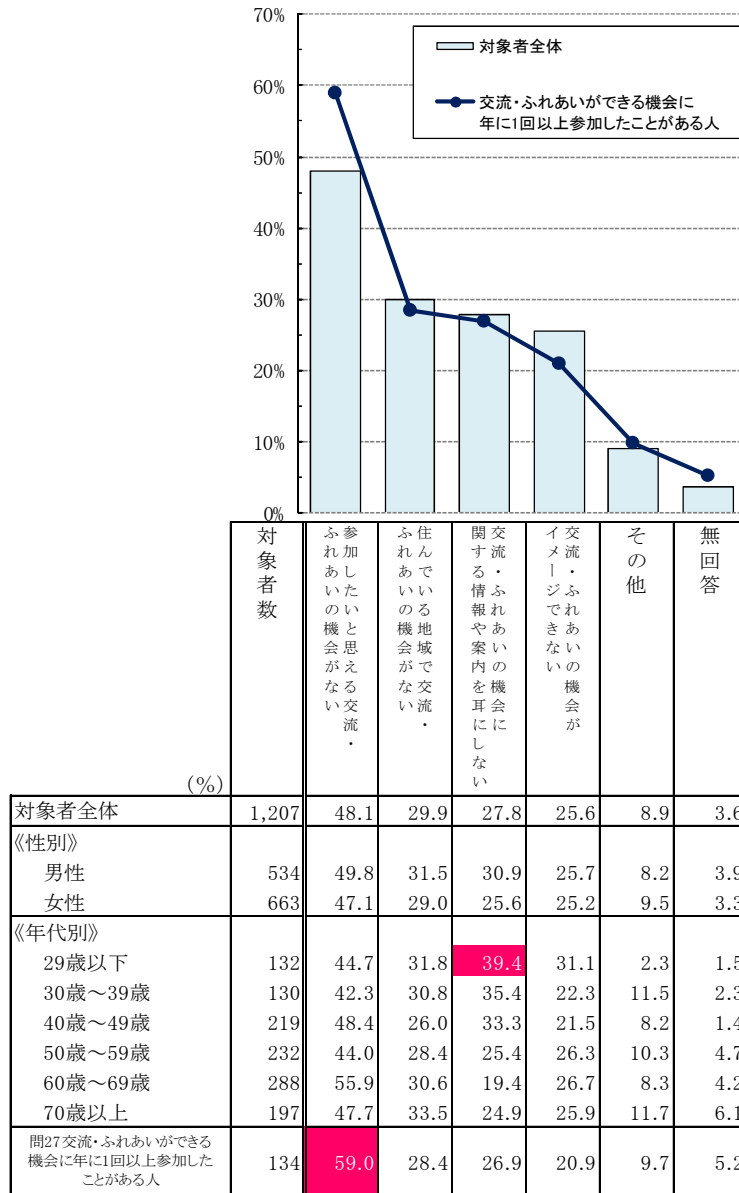
交流・ふれあいのできる機会があると感じない理由

《問26で「2 いいえ」と答えた方にお聞きします。》

【問26-1】 あなたが、『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』があると感じてない理由を教えてください。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

交流・ふれあいのできる機会があると感じていない理由は「参加したいと思える交流・ふれあいの機会がない」が48.1%

対象者全体(N=1,207)



対象者全体スコアと比較し10%以上高い
対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【対象者全体】交流・ふれあいのできる機会があると感じていない理由は、「参加したいと思える交流・ふれあいの機会がない」が48.1%、「住んでいる地域で交流・ふれあいの機会がない」が29.9%、「交流・ふれあいの機会に関する情報や案内を耳にしない」が27.8%となっている。

【性別】「交流・ふれあいの機会に関する情報や案内を耳にしない」は男性が30.9%と、女性の25.6%より5.3ポイント高くなっている。

【年代別】「参加したいと思える交流・ふれあいの機会がない」が60歳代(55.9%)で最も高く、次いで40歳代(48.4%)、70歳以上(47.7%)となっている。

【問27 交流・ふれあいができる機会に年1回以上参加したことがある人】「参加したいと思える交流・ふれあいの機会がない」が59.0%と、全体(48.1%)と比べて10.9ポイント高くなっている。

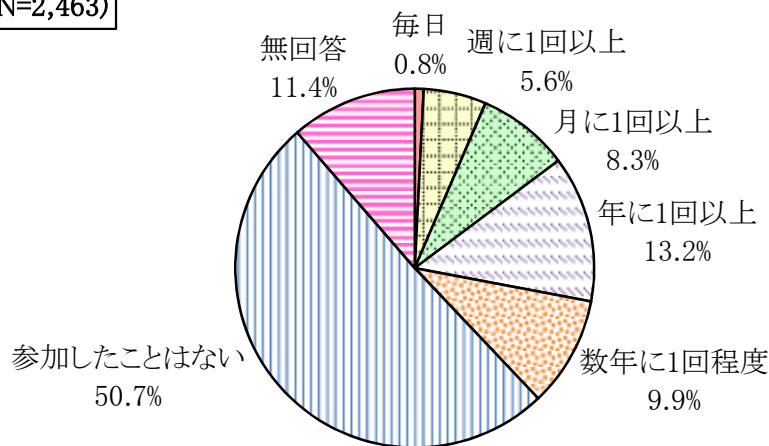
交流・ふれあいができる機会への参加の頻度

【問27】 あなたは、『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』にはどのくらいの頻度で参加していますか。

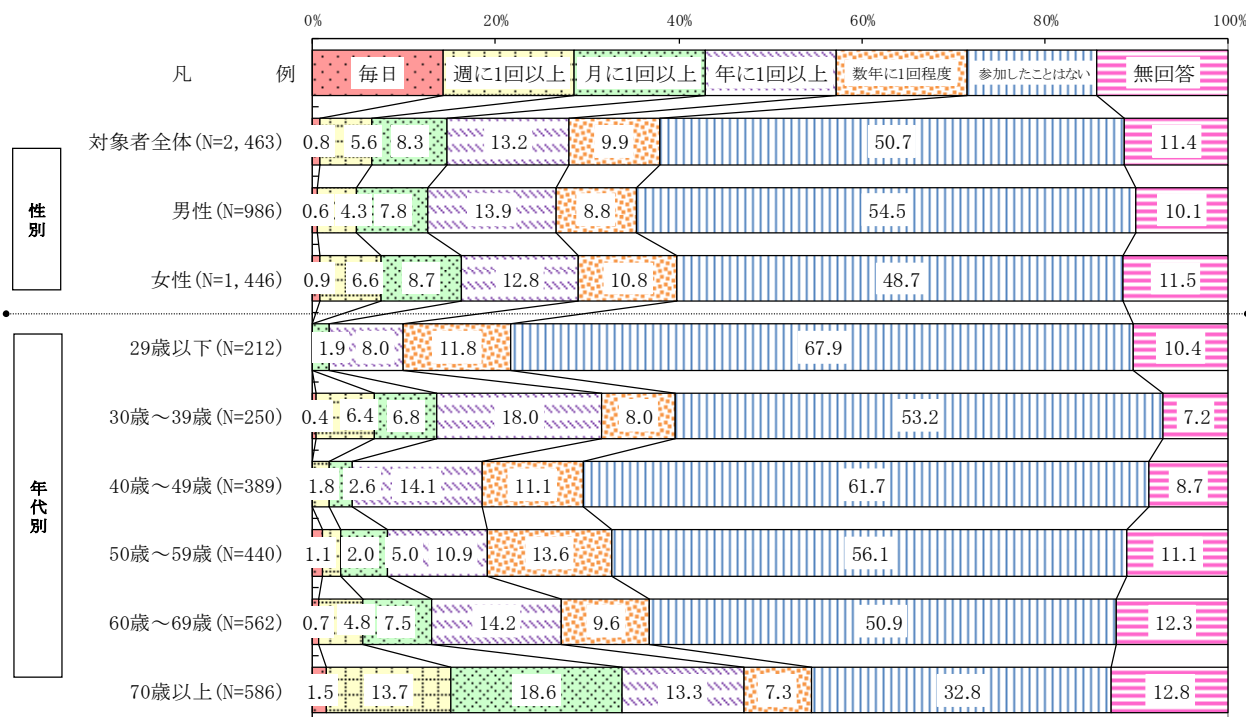
『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』に“参加したことがある人”は 37.9%

※“参加したことがある”(「毎日」+「週に1回以上」+「月に1回以上」+「年に1回以上」+「数年に1回程度」)

対象者全体(N=2,463)



【対象者全体】交流・ふれあいができる機会への参加の頻度は、「毎日」が 0.8%、「週に1回以上」が 5.6%、「月に1回以上」が 8.3%、「年に1回以上」が 13.2%、「数年に1回程度」が 9.9%、「参加したことはない」が 50.7%となっている。



【性別】男女で大きな差は見られない。

【年代別】“参加したことがある”が 70 歳以上 (54.4%) で最も高く、次いで 30 歳代 (39.6%)、60 歳代 (36.8%) となっている。

問 27 交流・ふれあいができる機会に年に1回以上参加したことがある … 「毎日」+「週に1回以上」+「月に1回以上」+「年に1回以上」

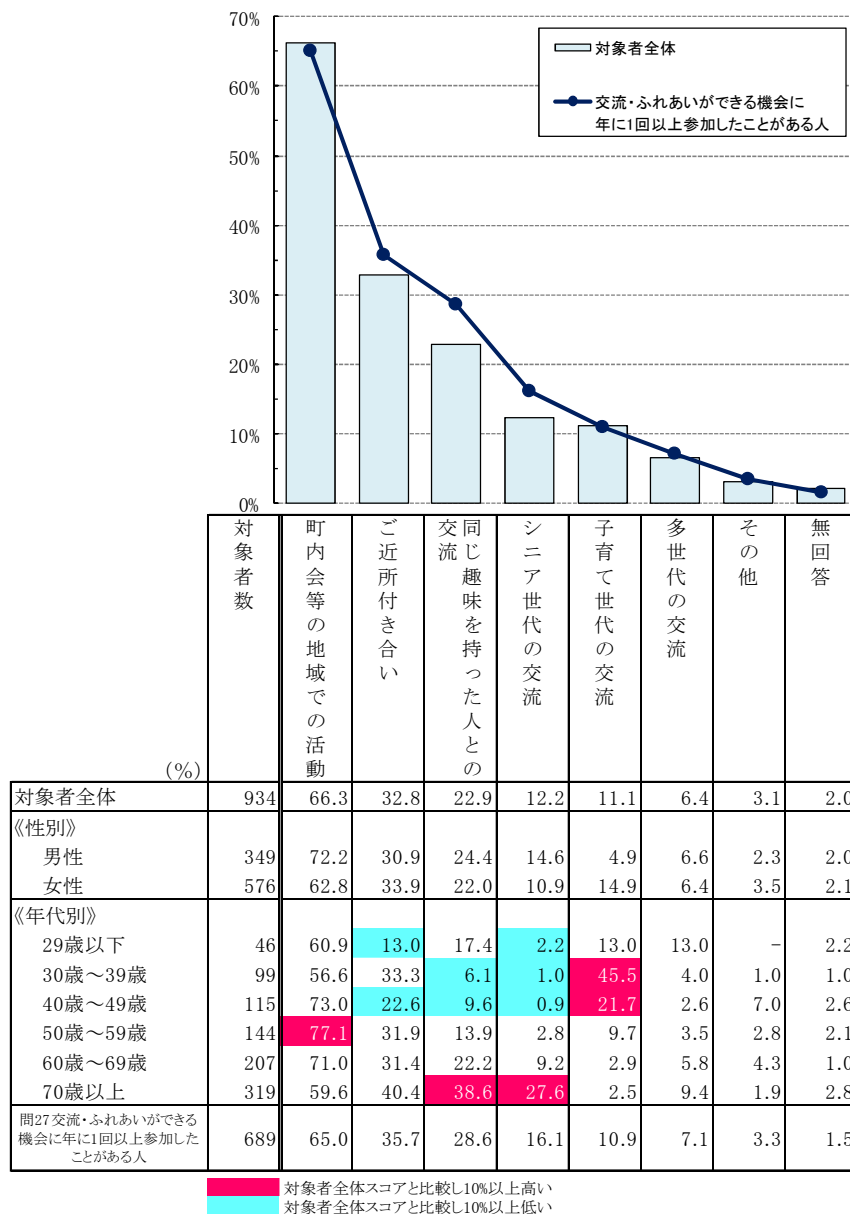
参加したことがある交流・ふれあいができる機会

《問27で「1～5」のいずれかに○をつけ「参加したことがある」と答えた方にお聞きします。》

【問27-1】 あなたは、どのような『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』に参加していますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

交流・ふれあいができる機会に参加したことがある人の中で、「町内会等の地域での活動」に参加した人は 66.3%

対象者全体(N=934)



【対象者全体】参加したことがある交流・ふれあいができる機会は、「町内会等の地域での活動」が 66.3%、「ご近所付き合い」が 32.8%、「同じ趣味を持った人との交流」が 22.9%となっている。

【性別】「町内会等の地域での活動」は男性が 72.2%と、女性の 62.8%より 9.4 ポイント高くなっている。

【年代別】「町内会等の地域での活動」が 50 歳代(77.1%)で最も高く、次いで 40 歳代(73.0%)、60 歳代(71.0%)となっている。

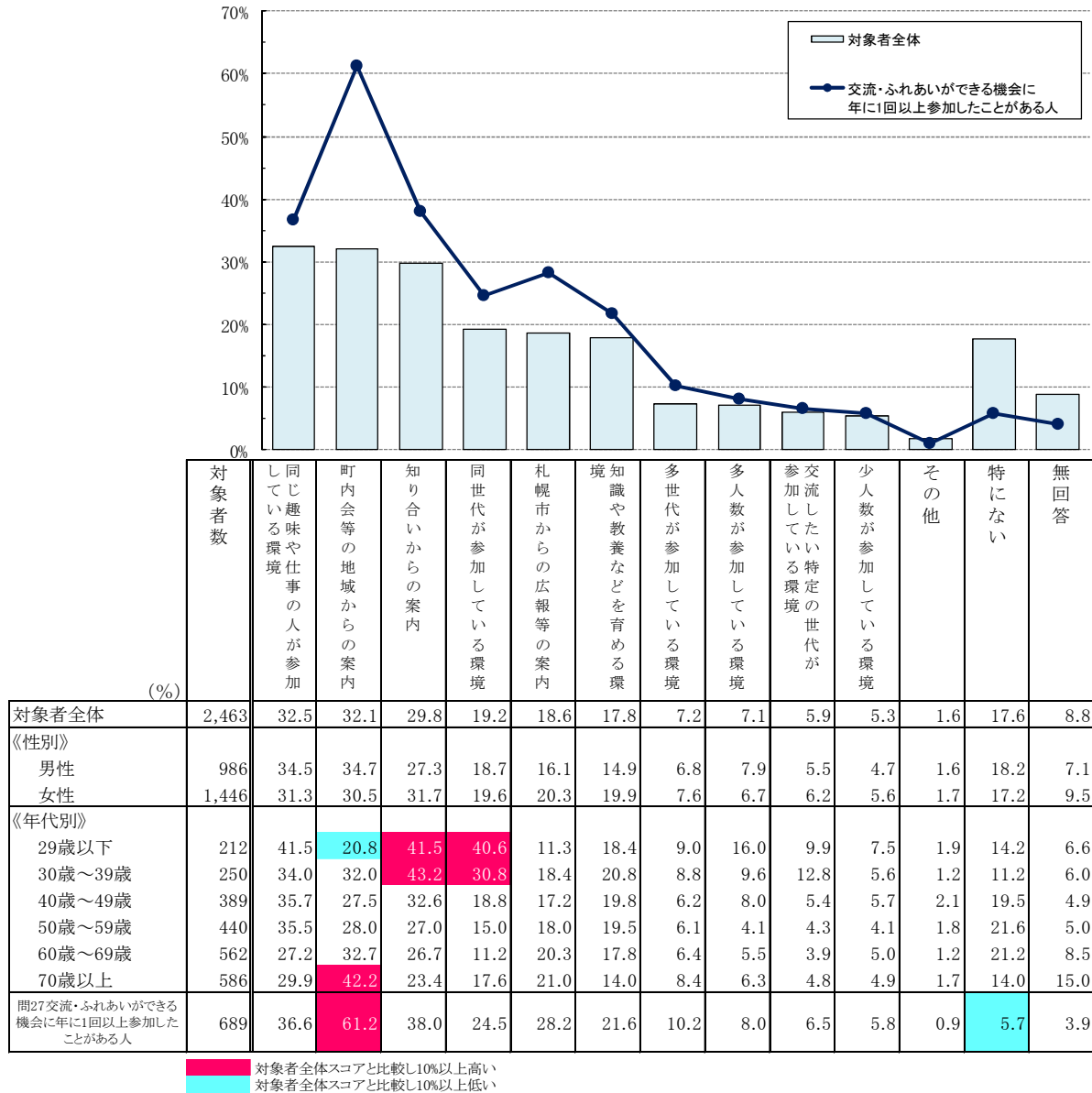
【問 27 交流・ふれあいができる機会に年 1 回以上参加したことがある人】「同じ趣味を持った人との交流」(28.6%)が、全体(22.9%)と比べて 5.7 ポイント高くなっている。

交流・ふれあいができる機会に参加しやすくなる案内や環境

【問28】 あなたは、どのような案内や環境があれば、『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』に参加しやすいと思いますか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

32.5%の人が、「同じ趣味や仕事の人が参加している環境」があれば『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』に参加しやすいと回答

対象者全体(N=2,463)



【対象者全体】交流・ふれあいができる機会に参加しやすくなる案内や環境は、「同じ趣味や仕事の人が参加している環境」が32.5%、「町内会等の地域からの案内」が32.1%、「知り合いからの案内」が29.8%となっている。

【性別】「知識や教養などを育める環境」は女性が19.9%と、男性の14.9%より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】29歳以下では「同じ趣味や仕事の人が参加している環境」と「知り合いからの案内」、30歳代では「知り合いからの案内」、40歳代及び50歳代では「同じ趣味や仕事の人が参加している環境」、60歳以上では「町内会等の地域からの案内」が最も高くなっている。

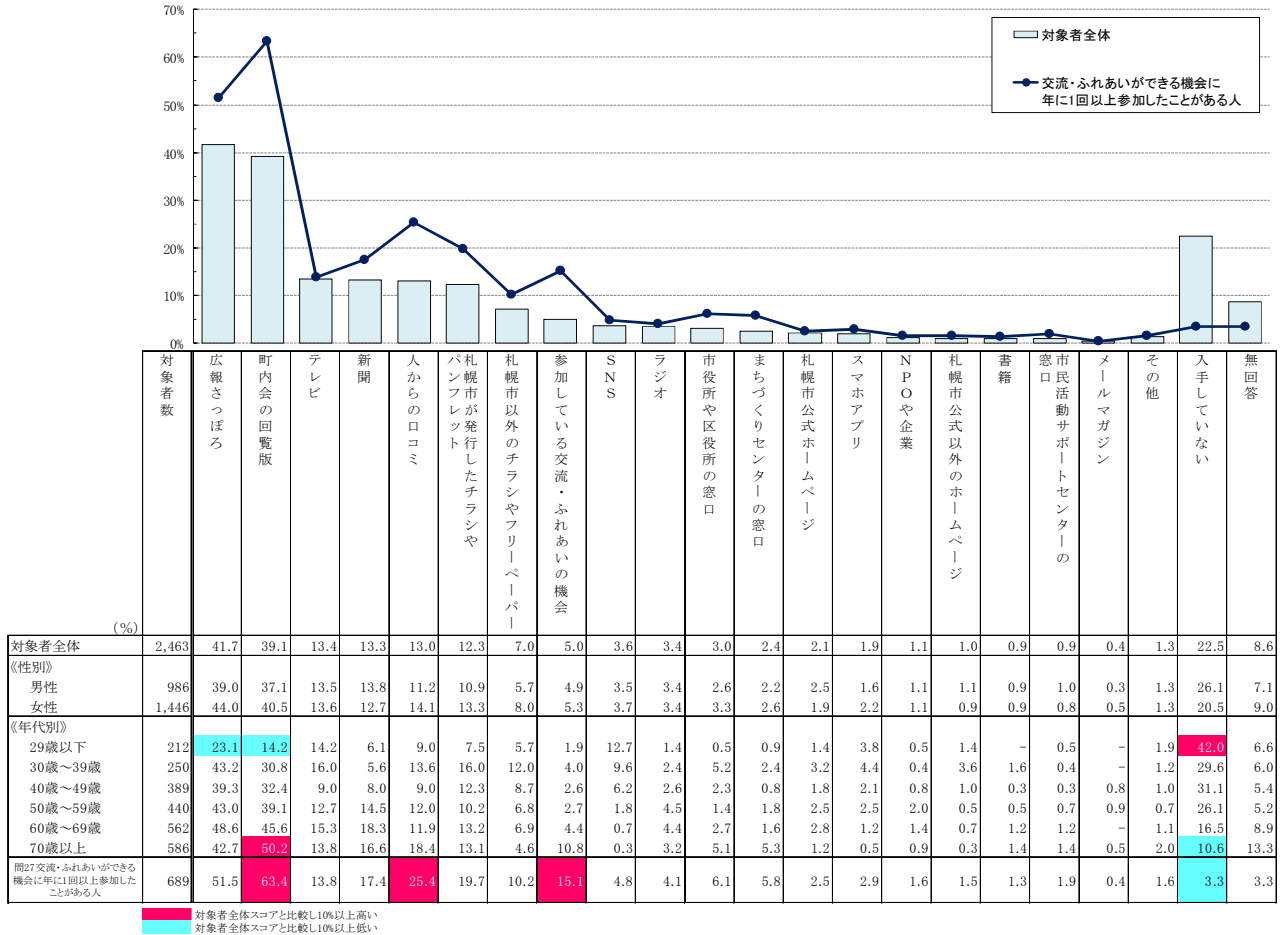
【問27 交流・ふれあいができる機会に年1回以上参加したことがある人】「町内会等の地域からの案内」(61.2%)が、全体(32.1%)と比べて29.1ポイント高くなっている。

交流・ふれあいができる機会の情報入手方法

【問29】 あなたは、普段、『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』をどのような方法で入手していますか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

『地域の方と身近に交流・ふれあいができる機会』の情報を入手する方法は、「広報さっぽろ」が41.7%、「町内会の回覧版」が39.1%

対象者全体(N=2,463)



【対象者全体】交流・ふれあいができる機会の情報入手方法は、「広報さっぽろ」が41.7%、「町内会の回覧版」が39.1%、「テレビ」が13.4%となっている。

【性別】「広報さっぽろ」は女性が44.0%と、男性の39.0%より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】「町内会の回覧版」は年代が上がるにつれて割合が高くなっている。また、「SNS」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

【問27 交流・ふれあいができる機会に年1回以上参加したことがある人】「町内会の回覧版」、「人からの口コミ」、「参加している交流・ふれあいの機会」が全体と比べて10ポイント以上高くなっている。